

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
和光市	下水道事業	和光市下水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

（現行の経営体制・手法を継続する理由）

和光市下水道事業は平成26年度から公営企業化したが、経営戦略として位置付けている「和光市下水道事業中期経営計画」において示しているとおり、平成30年度の黒字化を目指して事業に取り組んでいるため。

（今後の経営改革の方向性等）

今後、埼玉県の動向を見ながら料金改定の必要性を検討していく。